

平成 28 年 1 月 16 日

P T A 第 8 回運営委員会

あしたのあさひ

～P T アクションと校長室をつなぐ～

県立旭高等学校長 古谷康司

新しい年を迎え、皆様のご健康と、旭高校が、よりすばらしい学びの場となり、生徒と保護者の皆様がますます活躍できる年となることを祈っています。

12 月の終業式では、旭高校がいろいろな面で活躍できたことを振り返り、絶対王者となった羽生結弦選手が、より上を目指していたことを例に、ひとつ上を目指す話を今回もしました。また、これからは、身につけた知識や経験を活用し、自分で考え、伝えることが大切であると話し、さらに基本的な生活習慣の確立と、基礎基本の学力の定着が、高校生の基本であることを確認しました。

1 月の始業式では、校訓「自主自律」の心を持ち、基本的な生活習慣の確立と、基礎基本の学力の定着に向けて、自分から、当たり前のように行動してほしいと話し、旭高校だからできる「文武両道」の話をしました。キーワードの「切磋琢磨」と「向上心」を繰り返し声に出すことで、さらに意欲を高めたいと考えています。

教育目標の「人格の陶冶」「体力の養成」「学力の充実」にあるとおり、「徳」「体」「知」がそろって、学校を目指してまいります。

旭高校 P T アクションについては、未来像である「より多くの保護者の方が楽しんで来ていただける学校」を目指して、P と T がともに理解しあい、進んでいきたいと思っています。今年もよろしくお願いいたします。